



変革型イノベーションと固定化した企業、また製品化における新しいポイント

令和7年4月23日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

企業が現状を解決することは、市場に対して大幅な製品価値の向上を提案する必要がある。これは固定化した巨大な組織が、既存現実から新しい現実へ進むことができないことへの警鐘である。

これらは企業サイクルがその高い創造性の許容を求めることであり、アメリカの新しいメジャーなどが有する企業風土への高い評価を与えるものである。

これら、新しい価値の創造は、社内においてそれらが許容されなくてはならない。それらが新しい企業を作ることは可能であるためである。

製品化においては理解の拡大がその向上を与えるものである。それらは既存現実に対してそれを維持することが存在するものであるが、市場や現実への正しい理解と判断は、より優れた製品構築への転換を企業において許容できるものである。

これらは基本的な技術を有し、それを向上させること。それらが自己資本で実現できることなどは、強さと可能性を与えるものである。

すべての企業現実には必ず原因を有するのである。それを理解し、より優れた現実を求めることは、企業の改善や安定した経営の構築を可能とできるのである。

今日の既存現実の崩壊において、企業は新しい企業基準へシフトする必要があるのである。新しいスタンダードにおける企業経営への転換は新しい現実における企業経営への絶対的な必要性なのである。

市場は完全に新しい現実とルールへ転換しているのであり、既存環境と判断において今日企業経営を求めることは、それら進歩性と向上という新しい市場ルールに対して、自己構築を困難にするのである。

これらは変化という現実に対して、新しい企業構築においてその健全性と新しいルールへの適合において新しい企業経営の構築を行う必要があるのである。